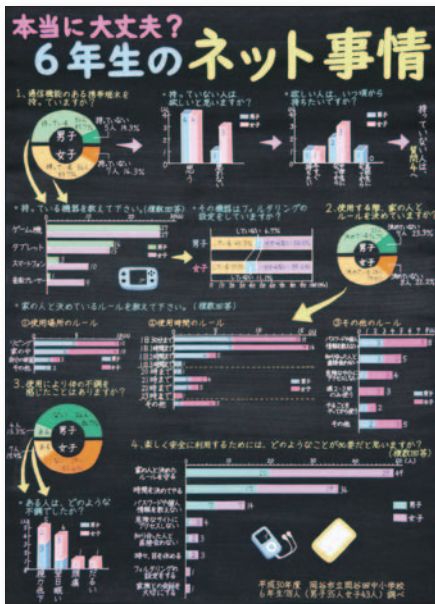


特集1

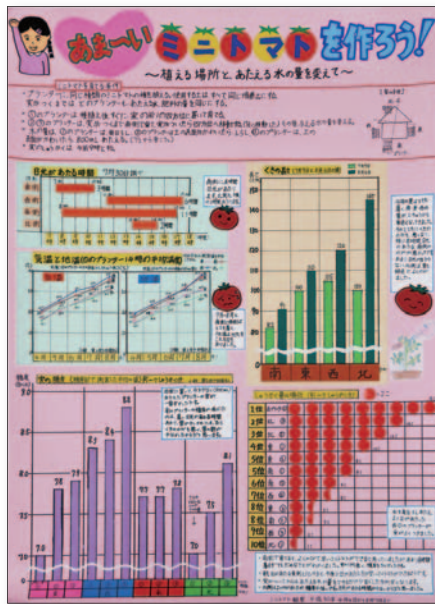
第66回 長野県統計グラフコンクール

おかやの子どもたちが知事賞を独占!

県では、統計グラフの作り方を学び、親しんでもらおうと、毎年「統計グラフコンクール」を開催しています。市主催のコンクールを経て出品され、オリジナリティあふれる作品が数多く集まるなか、今年度は小学生の3部門において、岡谷市の子どもたちが最高賞となる「長野県知事賞」を独占しました。受賞した3名と、そのほかの入賞したみなさんの作品を紹介します。



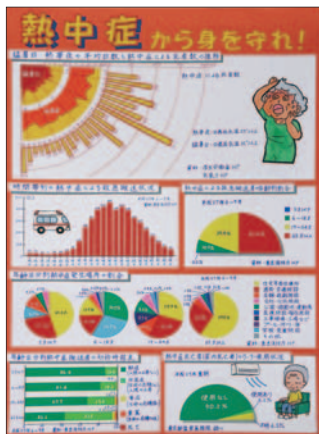
第3部(小学校5・6年生) 長野県知事賞
**本当に大丈夫?
 6年生のネット事情**
 岡谷中小小学校6年 真壁 啓太さん



第2部(小学校3・4年生) 長野県知事賞
**あま〜いミニトマトを作ろう!
 ~植える場所と、あたえる水の量を変えて~**
 長地小学校4年 小平 真央さん



第1部(小学校1・2年生) 長野県知事賞
**みんな知ってる?
 日本とせかいのむかし話**
 神明小学校2年 信澤 卓実さん



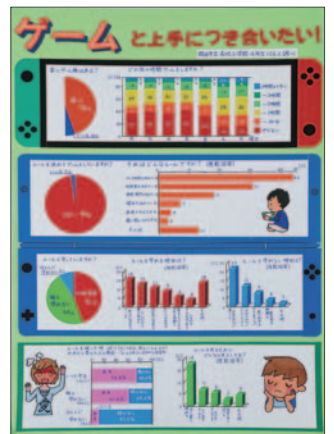
第3部 長野県統計協会長賞
熱中症から身を守れ!
 長地小学校6年 増澤 嘉乃さん



第2部 努力賞
すべり台で比べてみました!
 岡谷中小小学校4年 塩沢 旺祐さん



第2部 佳作
**へらそう ポイすて、目指そうゴミ0
 岡谷 ゴミのポイすて調べ**
 神明小学校4年 信澤 京介さん



第2部 長野日报社賞
ゲームと上手につき合いたい!
 長地小学校4年 増澤 誠人さん

第1部 長野県知事賞受賞
信澤 卓実さん(神明小学校2年)



工夫した点は？

夏休みが始まる2か月前から、アンケートの内容を考えました。むかし話はいっぱいあって選びづらいので、日本と世界のみかし話を、10個ずつ選んで、みんなに○をつけてもらうように工夫しました。グラフ以外のところには、むかし話に出ていた絵を描いておもしろくしました。

受賞の感想は？

クラスの友だちから『新聞につてすごいね！』つていわれたので、本当にうれしかった。統計グラフのために、夏休み中にお出かけするときは本を読んだので、いろいろなお話を聞くことができたし、みんなの好きなむかし話も知ることができたので、よかったです。

第2部 長野県知事賞受賞
小平 真央さん(長地小学校4年)



工夫した点は？

種から育てたので、4月からはじめました。グラフのバックを自分の好きなピンクにきれいにぬったり、トマトみたいな赤いシールを貼って、カラフルで目立つように工夫しました。今年の夏はとても暑かったので、南側の苗が途中で枯れそうになって大変でした。

受賞の感想は？

お兄ちゃんが4、5年生のとき、ミニトマトをテーマに統計グラフをやっていたので、わたしもやってみたらおもしろかった。先生が『賞がもらえて、すごいね』といってくれたので、うれしかった。統計グラフはおもしろいので、来年は別のテーマでやってみたいと思います。

第3部 長野県知事賞受賞
真壁 啓太さん(岡谷田中小学校6年)



工夫した点は？

どうしたらわかりやすいグラフになるかを考えて、アンケートの内容や質問の順番も工夫しました。グラフを作るときは、となり合うグラフが同じような色にならないように、目立つ配色を考え、文字は読みやすいように、いねいに書いたので、仕上げに2週間以上かかりました。

受賞の感想は？

アンケートに協力してくれた、学校みんなや先生に感謝したいです。楽しく安全に使うために必要なことは何かを考え、ルールを決めて使用している人が、思ったよりも多いという結果が興味深かったです。僕もルールを守り、危険性を理解した上で使いたいと思います。



第3部 努力賞

元気に長生き！
健康寿命って知ってる？

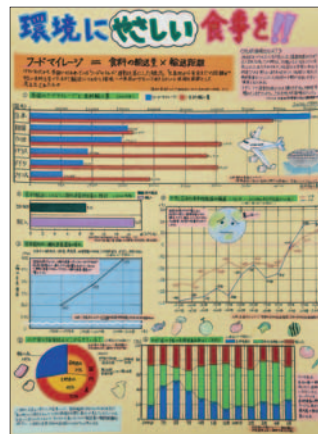
神明小学校5年 宮坂 宥吏さん



第3部 努力賞

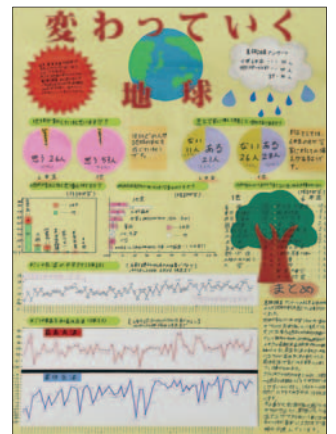
広がれ!! 禁煙エリア
～受動喫煙ゼロを目指して～

川岸小学校5年 三澤 凜さん



第3部 関東農政局長賞

環境にやさしい食事を!!
長地小学校6年 小平 晃大さん



第3部 長野県議会議長賞

変わっていく地球
神明小学校6年 横山 鼓さん

特集2

「Voice of AOHS (高校生まちづくり会議)」活動中!



いま、市内3高校に通う高校生有志たちが、岡谷市の将来に夢を描きながら「岡谷市を盛り上げるために何ができるのか」を考え、試行錯誤を重ねています。

“かたち”になることも大切だけれど、何より高校生のみなさんがアイデアを出し合って行動に移そうとしていること自体がスバラシイ!…ということで、この活動に取り組む姿をご覧ください。

【上のマーク】

AOHS※(岡谷高校生同盟)のロゴマーク。「O」の文字は中央部分を空けて岡谷市章の意味も持たせました。被災地支援を市内3校で行う際に岡谷工業高校情報技術科で考案したものを、この「高校生まちづくり会議」を機に、岡谷市章の部分がより目立つよう岡谷南高校の高林さんがアレンジして完成しました。



第5回 会議(11月2日)



第5回 会議(11月2日)



第3回 会議(8月30日)

「Voice of AOHS^{エーオーエイチエス}※(高校生まちづくり会議)」って?

岡谷市の呼びかけで集まった岡谷東高校、岡谷南高校、岡谷工業高校の生徒有志が主体的に進めるまちづくりプロジェクト。毎月1回ほど会議を開き、ご当地グルメ開発品の試食や見学なども行っています。

※AOHS=Alliance of Okaya Highschool Students (岡谷高校生同盟) 市内3校で協力して東日本大震災被災地への支援をする際、生徒会役員を中心につくったグループ。



さまざまな試みが進行中!



◆ご当地グルメ開発

- 1 岡谷の名物・うなぎに関するご当地グルメを、テンホウ・フーズや観光荘の協力を得ながら開発中。まずは、うなぎの骨のだし&蒲焼などのトッピングで「うなぎラーメン」を提案〜試食。
- 2 コスト面などから現在は、うなぎのたれを使った「うなたれそば」を考案中。
- 3 「うなたれサンデー」(上の写真参照)は、うなぎのたれとアイスのハーモニーが塩キャラメルっぽい! 販売を予定しています。

◆公園をきれいに楽しく!

- 1 人が集まり、市民が憩える公園にリノベーションするため、リサーチなどを実施。
- 2 毎冬、市職員有志が行っている蚕糸公園のイルミネーション設置に、アイデアを出すなど協力する予定。

◆SNSで発信

インスタグラムなどのSNSで情報を発信します。

3校の代表にお話をうかがいました。

Q1. この活動をしてみて感じたことは?

高校生の段階で、まちづくりに携われるのは光栄です。岡谷には精密や時計のイメージがありました。うなぎとか農作物とか工業以外の有名な産業についてもわかり、自分のプラスになりました。



岡谷工業高校2年
小林 駿さん

岡谷市在住ではないので知らなかったことも多くて、岡谷のうなぎが有名になった経緯など、岡谷について知ることができてよかったです。



岡谷南高校2年
中山 寛斗さん

「AOHS」で岡谷の魅力やいろいろな話を聞いて、みんなに知られてないことも多いな、と感じました。活動を通して、もっと魅力を伝えていきたいです。



岡谷南高校2年
高木 優人さん

この活動を通して、岡谷のさまざまなことを知ることができました。ほかの高校のメンバーといっしょに話し合うといろいろな発想や考え方が出てきて、毎回とても新鮮な体験をしています。



岡谷東高校2年
藪原 由梨乃さん



第4回 会議+試食会(9月28日)



第4回 会議+試食会(9月28日)



第2回 会議(7月20日)

Q2. この活動によって、岡谷がどんなふうになっていくと良いと思いますか?

岡谷が「遊びに行く」まちの選択肢のひとつになれば、と思います。県内市町村でいちばん人口密度が高いのは岡谷市らしいので、さらに外からの人を集められる何か、場所でもお店でもグルメでも…があるといい。



小林さん

市外にも、岡谷のことを知っている人がもっと増えるといいと思います。学校でも「AOHS」メンバー以外は、この活動自体を知らない人がまだまだ多い…という感じですか。



中山さん

「岡谷といえば〇〇だね」というような、何かひとつ象徴的なものがあるまちにしたい。自分たちみたいに若い世代が、岡谷の良さを伝えていければと考えています。



高木さん

県外に進学した若者とかに帰ってきてもらえるようなまちにしたいな、というのと、高校生が積極的にまちづくりに参加してる、携われるということも岡谷の印象のひとつになればいいな、と思っています。



藪原さん

問合せ●企画課(内線1529)